

## 主な内容

外出先で災害!そのときに… 2・3面

9月9日は救急の日です ほか 8面

発行/浦安市  
所在/〒279-8501 千葉県浦安市  
猫実一丁目1番1号  
編集/企画部広聴広報課  
☎047-351-1111(代表)  
<https://www.city.urayasu.lg.jp>

各記事に掲載しているIDを市ホームページの「広報ページID検索」に入力すると、該当のページが出ます。これにより、記事を探す手間を省けます



## 災害時には、 帰らない

いつ起こるかわからない災害。  
学校や職場にいるときに発生し、  
交通機関がストップする場合があります。  
そんなとき、帰宅せずに安全な場所にとどまることが  
自分や誰かの命を守ることにつながります。

9月5日(月)までは防災週間。  
いざというときに落ち着いて行動できるように、  
安否確認の方法や今からできる準備を  
確認してみませんか。

[問] 危機管理課 ☎712・6899

ID 1033345



## オンサイト貯留による雨水排水対策



コロナ禍ははまだ先が見通せない状況が続いていますが、引き続き、感染予防のため基本的な対策の徹底をお願いいたします。

また、厳しい残暑も予想される中、併せて熱中症にも十分お気を付けください。

秋は台風到来のシーズンです。

近年、地球温暖化の影響もあり、台風の大型化、ゲリラ豪雨、線状降水帯の発生など、大雨が降りやすい状況となっており、地盤の低い本市においてはより強い対策を進めていく必要があります。

市では、1時間当たり50mmの降水量に対応するため、これまで雨水管やポンプ場の整備を進めてきており、加えて、宅地開発事業等に関する条例において、300㎡以上の開発を行う際に雨水貯留施設を整備することを義務付け、降雨時の雨水管への負荷を軽減するための対策をお願いしています。

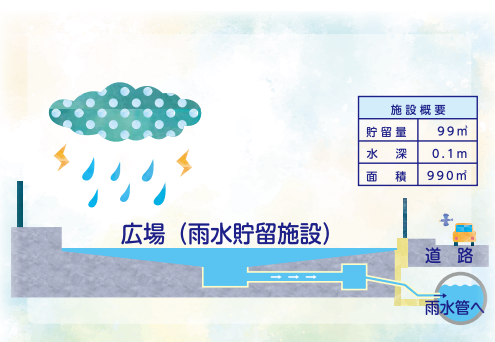
今後、これまで以上の大雨が発生することを想定し、排水能力向上のための雨水管の入れ替えやポンプ場の建て替えなども行っていきますが、早期に抜本的な対策を進めていくことは、費用や整備の時間などの問題があります。

このため、緊急的な対策について検討を行った結果、公園や学校の校庭などの公共用地を使って雨水貯留を行うオンサイト貯留と、道路下への雨水貯留管の整備を進めていくこととしました。

オンサイト貯留とは、雨水が雨水管へ一気に流入するのを抑えるために、雨水を貯めておく貯留施設のことです。東野パティオ前の広場ですでに整備を行っており、こうしたオンサイト貯留を推進していくことにより、公共用地を活用して大雨などによる雨水の排水を抑制していくことが可能になります。

風水害に関して、市としても必要かつ迅速な情報提供を行ってまいりますので、市民の皆様には、日頃の備えと万が一の際の冷静な行動をお願いいたします。

浦安市長 内田 悦嗣



東野パティオ前のオンサイト貯留施設

# 外出先で災害！そのときに…

## 1 むやみに移動を開始しない

大きな災害では、バス・電車などが運行を停止する可能性が高く、交通機関を利用した帰宅が困難になります。しかし、多くの人が一斉に徒歩で帰宅を始めると、火災や建物からの落下物などにより集団で負傷するおそれがあります。また、一刻を争う災害時の救命・救助活動の妨げとなります。

### まずは…

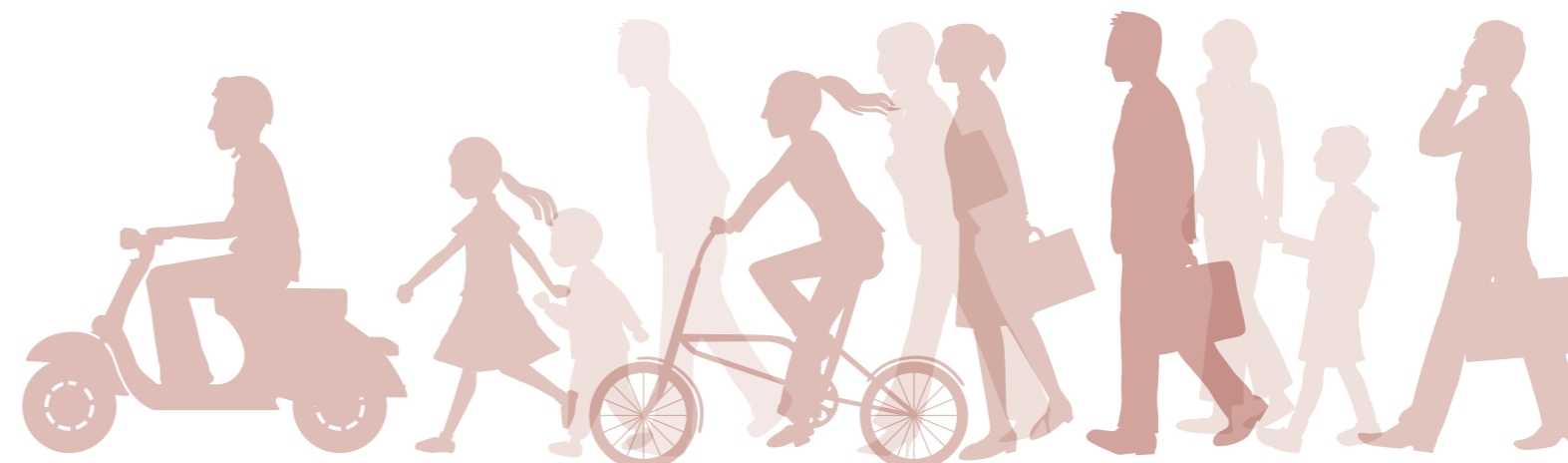
- ▶ 自分の身の安全を確保しましょう
- ▶ 職場や商業施設など、近くの安全な場所にとどまりましょう
- ▶ 交通情報や被害情報などを入手しましょう

## 2 安否を確認

家族などの状況確認ができれば、焦らずに行動できます。被災地への通信が増加しつながりにくい状況になった場合には、災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板といった安否確認のサービスが提供されます。防災週間（9月5日(月)まで）や毎月1日・15日などに体験日があるので、お互いで試してみましょう。

## 3 落ち着いてから移動を開始しましょう

周囲の状況が落ち着いたら、徒歩での帰宅も考えましょう。徒歩帰宅できる距離の目安は、大人の場合20kmまで。自宅が遠い場合は、職場や一時滞在施設などの安全な場所にとどまり、交通機関が復旧するのを待ちましょう。  
【移動を開始する目安】救命・救助活動が落ち着いてから（災害発生から4日後）



## 災害用伝言ダイヤル

### 伝言の録音

- 1 171 にダイヤル
- 2 録音は 1
- 3 連絡を取りたい被災地の電話番号\*をダイヤルし、案内に従ってメッセージを録音

### 伝言の再生

- 1 171 にダイヤル
- 2 再生は 2
- 3 連絡を取りたい被災地の電話番号\*をダイヤルし、案内に従って再生

\*固定電話は市外局番から

J-anpi <https://anpi.jp/top>

安否を確認したい方の電話番号または氏名で、各企業・団体が提供する安否情報を一括検索できます。

## 災害用伝言板

携帯電話各社が災害時に開設

### 伝言の登録

- 1 各社トップメニューまたは専用アプリから **災害用伝言板** を選択
- 2 **登録** を選択
- 3 案内に従い、任意のコメント(100文字以内)を入力し、**登録**

### 伝言の確認

- 1 各社トップメニューまたは専用アプリから **災害用伝言板** を選択
- 2 **確認** を選択
- 3 確認したい相手の電話番号を入力し、**検索**
- 4 登録されている伝言を一覧で表示

memo

Blank memo lines for recording information.

## 重要なお知らせ メールサービスを リニューアルします

10月1日(土)から、浦安市からの重要なお知らせメールサービスをリニューアルします。サービス利用者は新サービスへの再登録が必要になります。また、メールやTwitterによる情報配信に加え、浦安市LINE公式アカウントの運用を開始します。重要なお知らせメールサービスの再登録や浦安市LINE公式アカウントの友だち登録の案内は、9月下旬にメール配信でお知らせします。また、新規登録などについて詳しくは、広報うらやす、市ホームページなどでお知らせします。

## 浦安市 LINE 公式アカウントの運用を開始します

LINEの利用登録がお済みの方は、次のいずれかの方法で友だち登録をしてください。

- LINEアプリ内の公式アカウント検索で「浦安市」またはID検索で「@urayasu\_city」と検索し、浦安市のアカウントを選択して「友だちに追加」ボタンを押す
- スマートフォンなどで右記の二次元コードを読み込む



問 広聴広報課 ☎712・6056 ID 1002080

## 徒歩帰宅者の支援

九都県市（千葉県、埼玉県、東京都、神奈川県、千葉市、さいたま市、横浜市、川崎市、相模原市）では、コンビニエンスストアやガソリンスタンドなどと徒歩帰宅支援に関する協定を締結しています。災害発生時に水道水、トイレの利用ができるほか、可能な範囲で道路交通情報などを提供してもらえます。協力店舗にはステッカーが貼ってあるので、日頃から確認しておく心安いです。



## 徒歩帰宅となったときのために…日頃の備え

- 徒歩やバスでの帰宅経路の確認………地図を用意しておくだけでも、いざというときに役立ちます。
- 家族などと災害時の集合場所を決めておく

### あると便利なもの

- スニーカー……履き慣れたものが便利です。買い替える際には、捨てずに置き靴に。
- 懐中電灯……ポケットに入る小型のものも市販されています。スマートフォンのライトでも代用できます。
- 手袋……手先の保護や体の保温に効果的。
- 飲料水………日頃の水分補給や熱中症予防のためにも、500mlのペットボトルを2・3本買い置きしておきましょう。
- 食料………栄養補助食品などの日持ちするものをロッカーなどに。お弁当を忘れてしまったときにも役立ちます。
- マスク、除菌シート など

職場・学校などに  
バッグの中に  
スマートフォンなどのモバイルバッテリー

